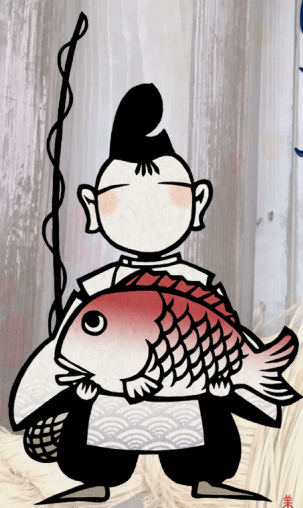


令和二年 正月

本年も昨年同様に「炉端の会」を
宜しくお願い申し上げます。

新年
山
祥
春



炉端の会
2020.01



Homepage QRコード



Facebook QRコード

「炉端の会」のひとり言-1



炉端の会
2020.01

◇「炉端の会」、日曜日の火焚き担当、「日曜班」の紹介

日曜日は平日と違って訪れるお客様の年齢は0歳児から90代の老人まで、子供連れの家族から、学生、若いカップル、中年、熟年、老夫婦などや車椅子、障がい者連れの人達、時には建築学科の学生や大工さんたち、コスプレの人、写真撮影のグループ、絵の写生グループなど千差万別です。

また、日本人だけでなく、アジア(中国、韓国、タイ、インド、ベトナム、モンゴルなど)、ヨーロッパ(フランス、ドイツ、イギリス、ロシア、スペイン、イタリア、オランダ、スイスなど)、USA、ブラジル、オーストラリアなど世界各国の人々が訪れます。

このように訪れる人も日曜日が各曜日で最も多く、1棟で1日平均約200人前後、雨天や夏冬の閑散時は100人以下のときもありますが、イベント時となると500～1000人になるときもあります。このような多くのお客様を日曜班のメンバーはいつも笑顔でお迎えしております。



(A班(奇数班))

班のメンバーは40名(A班21名、B班19名)、1期から19期まで年齢も30代から90代までです。民家園の周辺の方が多いですが、遠くは秦野から来ている人もいます。まだまだ現役で働いている人、各種のボランティア活動と兼ねて頑張っている人など、活動的な人が多いです。

また、いろいろと特技を持っている方もおり、夜の民家園で人気の色鮮やかな回り灯籠や展示室の民家模型も日曜班メンバーの制作です。



(B班(偶数班))



(民家模型(展示室))



(回り灯籠(夜の民家園))

日曜班ではいろいろな年齢のお客様との楽しい対話を大切に心掛けておもてなしをしています。